



ちもんけんでは、こんな人材を募集しています！



採用・人材募集の案内

新卒、中途で一緒にまちづくりを考えてくれる人を募集しています。また、随時、インターンシップも受け入れていますので、ご相談ください。

月給	大卒：215,000円～ 大学院卒：225,000円～
手当	住宅手当、通勤手当、扶養手当、資格手当、責任手当
賞与・昇給	賞与年2回(昨年度実績)

①新卒採用

- ・2025年3月までに卒業・修了見込みの者
- ・履歴書、在学証明書を郵送、持参で提出

②中途採用

- ・2024年3月まで卒業・修了者
- ・履歴書、業務経歴書を郵送、持参で提出

選考方法



を予定しています。

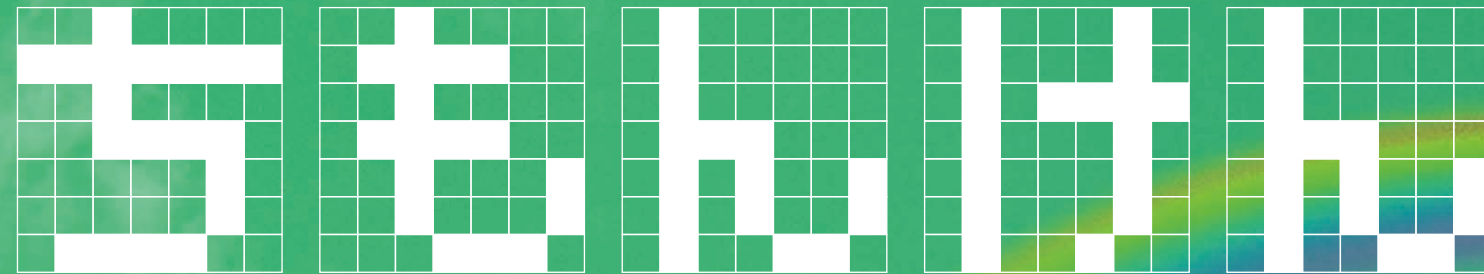


お問合せ先

ちもんけん（一般社団法人地域問題研究所） 担当：河北

名古屋市中区栄2-2-31 ニュープラスビル4階

TEL：052-232-0022 FAX：052-232-0020 E-mail：office@chimonken.or.jp



Research Institute for Regional Planning and Development

2025年度 まちづくり デザイナー募集！



2025年度からの職員を募集しています。
～楽しいまちを一緒に考えませんか？～

一般社団法人 地域問題研究所



公民連携による事業支援

移動支援、歩行支援、遠隔授業など、地域が抱える課題解決に向け、民間企業等が持つICTなどの先端技術なども取り入れた公民連携事業の実施に向けたマッチングと事業サポートなどに取り組んでいます。



市民とのまちづくりの検討

総合計画をはじめ、各種計画策定にあたって、様々な手法を駆使しながら市民参加のワークショップを実施しています。



行政職員への研修

まちづくりを担う行政職員への研修講師や市町村ゼミナールによる勉強会を実施しています。



移住促進・関係人口の獲得に向けた支援

移住促進に向け、都市住民を対象にした空き家見学会や移住交流体験プログラムの企画・運営支援などを行っています。



ローカルSDGsの推進

海と青空と芝生に囲まれた自然豊かな環境で、多様な住民が対話を積み重ねながら、個人や家庭、学校などで気軽にできるSDGsのアクションを共創しました。

ちもんけんって、何するところ？

- 東海地域に根差した調査研究、各種のまちづくり計画づくり、まちづくり活動の支援などに50年間取り組んでいます。
- 県や市町村など地方自治体から業務を受託し、データ分析、アンケート、ヒアリングなどの各種の調査、まちづくりに関する計画の策定支援をするお仕事です。
- 住民参加のまちづくりの企画・運営、まちづくりのコーディネート、計画の実現に向けてのプロモートなど、まちづくりに関わるさまざまな業務にも取り組んでいます。
- 毎月1回、地域づくりや行政課題など、テーマに応じた専門家や先進自治体の担当者を講師に招き、自治体職員とともに勉強する「市町村ゼミナール」を主催するなど、地域の課題解決策を日々模索しています。



ちもんけんでは、こんな仕事をしています！



統計データを使ったり、住民ニーズを把握したり、さまざま手法を駆使して調査し、まちの様子、まちの魅力や問題を的確に分析します。



未来のまちを創造しながら、新たなまちづくりについて考え、まちの課題、今後の方向性などを提案します。



まちづくりが進むように、共に考え、一緒になって行動します。

「ちもんけん」は足でかせぎ、行動するシンクタンク

理事長 青山 公三



- ◎「ちもんけん」は地域に根差し、地域の未来を支える『まちづくりのシンクタンク』です。足でかせぎ、行動するシンクタンクとして日々取り組んでいます。
- ◎「足でかせぐ」とは、地域を積極的に訪れ、地域の人々から得た多くの「情」と「報」を科学的に分析することです。
- ◎この「足でかせぐ」プロセスは、地域の人々が主体的なまちづくりを進める支援にもつながります。

- 足でかせがないと良い「情」「報」はとることができず、良いまちづくりの計画・提案はできません。
- ◎「足でかせぐ」ことは地域に風を巻き起こすことにもつながります。さらに、提案した計画・提案の実現に向けた行動も起こします。
- ◎このような「足でかせぎ」「行動する」、実践的な「まちづくりデザイナー」を求めています。

こんなしごと、働き方をしています。

やりがいのある仕事！&充実したプライベート！

研究員 藤本 慎介

ちもんけんでは、幅広い分野のまちづくりに携わることができます。私は、最初の一年で、地方自治体の総合計画、緑地、公園整備、防災、都市拠点の再生、中山間地域の定住促進などの業務に携わりました。覚えなければならぬことも多く大変ですが、異なる業務でも共通するキーワードや考え方があり、それらが地域づくりにとって大事な基本的な理念であると気づかされました。



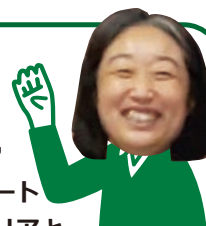
また、長い経験と専門性を持つ先輩職員たちと一緒に仕事をする中で、知識だけでなく、コミュニケーション力や資料作成の能力、プレゼンテーション力など、日々鍛えられていると実感しています。



プライベートでも、東海地域に精通した職員が多いため、観光スポットや面白い場所を教えてもらえ、お出かけにも困りません！ちもんけんは「仕事とプライベートの両方でまちづくりを楽しめる」そんな職場です。

子育て後に復帰、仕事と芝居観賞を満喫。

主任研究員 安間 奈巳



ちもんけんでは社会人生活をスタートさせ、同業他社やその他のキャリアと少しのブランクを経て、ちもんけんに戻ってきました。

いろいろなテーマの仕事があること、プロジェクトによって求められる役割や内容も違うこと、いろいろな人と仕事を通じて関わり合うことは、他の仕事を経験した上で、この仕事ならではの面白さであり、大変さでもあります。

仕事はそれなりに大変ですが、子育てもひと段落した現在、好きなお芝居を見に行く時間を確保しようと頑張っています。

